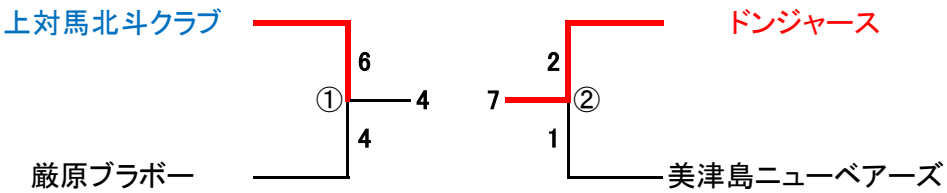
第25回　長崎県成年軟式野球大会・対馬予選会

会期　平成29年7月30日
会場　美津島野球場



ドンジャースは2年連続2回目の優勝。
９月23日～24日に西海市で開催の
県成年野球大会に出場する。

---

①【一回戦】09:34～　１時間40分

厳原ブラボー	112 000 0	4
上対馬北斗	201 201 X	6

【三】田中
【二】小山

上対馬が得た６点の全てがバッテリー失に絡んだ。初回内野安打と敵失の無死二三塁から二死後に暴投で同点。二走も本塁を突き勝ち越した。２点差とされた三回は先頭財部が四球出塁し内野ゴロ二進後に三ゴロ送球の間に一気に生還すると、四回には３四球の二死満塁に二つの暴投で１点勝ち越し、六回にも四球から暴投三進後に投ゴ失でダメ押しの６点目を奪った。

先手を取ったのは厳原。先頭敵失からの二死三塁に田中が右中間三塁打。二回は安打の梅野が三進後に暴投生還で同点にすると、三回は先頭一宮の安打と四球を重盗で二三塁とした二死後に横松の中前打で二者を還し２点差とした。直後に小山が左越えエンタイトル打し一走が三塁止まりとなったのは不運。四、五、六回と２安打２四球に盗塁を絡めて得点圏に走者を置いたが後続に一打が出なかった。

【厳原ブラボー】	打	安	点	球
⑤4 一宮　努	3	2	0	1
⑥ 多田　直樹	4	0	0	0
② 江口　豊隆	3	0	0	1
③1 田中　敬二	4	2	1	0
⑦ 横松　修	3	1	2	0
H 山田　茂	1	0	0	0
① 小山　幸照	2	1	0	1
3 多田　智樹	0	0	0	0
⑧ 梅野　直樹	3	1	0	0
④ 部原　達美	2	0	0	0
5 勝見　卓也	1	0	0	0
⑨ 神宮　保夫	2	0	0	0
9 平井　充	1	0	0	0
犠0振5残7併0	29	7	3	3

【上対馬北斗】	打	安	点	球
⑧ 財部　仁	2	1	0	1
④ 平間　友則	3	0	0	0
⑥ 山川　理志	2	0	1	1
① 高田　博信	3	0	0	0
⑤ 中村　達也	0	0	0	3
⑦ 中原　恵一	3	0	0	0
③ 藤江　光男	2	0	0	1
② 米田　周市	3	1	0	0
⑨ 宮原　安彦	2	0	0	1
犠0振3残3併1	20	2	1	7

【審判】吉野
斉藤（ビーンズ）
古川（マリナーズ）
井村（制覇クラブ）

---

②【一回戦】11:30～　１時間30分

ドンジャース	000 200 0	2
美津島ニューベアーズ	100 000 0	1

三回まで３三振無走者のドンジャースは四回に先頭が三振振り逃げで生き敵失や死球の一死満塁に阿比留が逆転の２点打し逃げ切った。

初回の美津島は二死後に悪送球で二進。井の左線打で先取したが、二回は先頭四球を犠打二進や三回にも敵失と四球の二死一二塁を生かせず、最終七回一死後に中庭の安打を犠打二進で同点機を作ったが、三振に仕留められた。

【審判】小宮光（メッツ）、多田康祐（ブラボー）、ブラボー２名

【ドンジャース】	打	安	点	球
⑧ 築城　貴憲	3	0	0	0
④5 平間　淳次	3	0	0	0
⑥ 津屋　敏彦	3	1	0	0
⑦ 村瀬　裕亮	2	0	0	1
⑨ 阿比留寿也	3	1	2	0
⑤ 市山　弘継	1	0	0	0
4 永留　潤也	1	0	0	0
③ 武田　浩二	2	0	0	0
3 中島　重幸	1	0	0	0
3 片山　純孝	0	0	0	0
① 永留　英昭	3	0	0	0
② 村瀬　新吾	3	0	0	0
犠1振8残4併0	25	2	2	1

【美津島】	打	安	点	球
⑤ 小島　一輝	3	0	0	0
⑧ 黒岩　到	3	0	0	0
⑥ 小島　和豊	3	0	0	0
① 井　浩	2	1	1	1
② 波田　正嗣	3	0	0	0
③ 勝見　賢次	2	0	0	1
⑦ 中庭美智雄	2	1	0	0
⑨ 平松日出夫	2	0	0	0
H 勝木　政男	0	0	0	0
④ 阿比留竜馬	2	0	0	1
犠2振3残5併0	22	2	1	3

【決勝】13:20～　１時間40分

ドンジャース	400 003 0	7
上対馬北斗ｸﾗﾌﾞ	000 400 0	4

【本】築城
【三】築城、村瀬裕
【二】市山

昨年大会決勝戦の再現はドンジャースが連勝した。初回に先頭築城の右三塁打から敵失で先手を取り四球の２走者を村瀬の左中間三塁打で還した後、暴投生還で４点を奪った。その後も五回を除いて毎回安打の得点機を作ったが５走者を塁に残した。４－４同点の六回に中島と村瀬新が安打の一死一二塁に築城が右中間を抜き一気に本塁へ駆け込むランニング３ランを放ち勝ち越しした。（財部は四回から登板）

上対馬は三回まで１内野安打走者のみ。四回先頭平間の左安打に敵失と死球の一死満塁に中村が左線２点打。二死後の満塁に藤江の左中間２点打で振り出しに戻した。五、六回にも２安打ずつを放ち、最終七回にも四球から二死二塁の得点機を作ったが、２試合連投の永留英に後続を断たれた。双方合わせて18安打の活発な打撃戦だった。

【審判】波多野、吉本（やまねこ）、ニューベアーズ２名

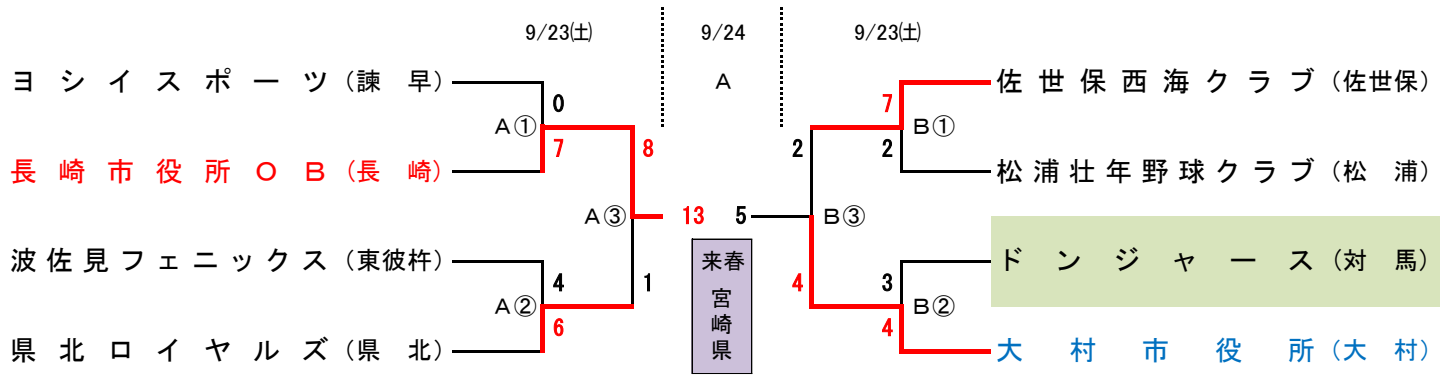
【ドンジャース】	打	安	点	球
③8 築城　貴憲	4	3	3	0
④ 平間　淳次	4	0	0	0
⑥ 津屋　敏彦	3	0	0	1
⑦ 村瀬　裕亮	4	1	2	0
⑨ 原田　弘成	3	0	0	0
9 八坂　浩己	1	0	0	0
9 阿比留寿也	0	0	0	0
⑤ 市山　弘継	4	2	0	0
⑧ 中庭　賢	2	0	0	0
3 中島　重幸	2	1	0	0
① 永留　英昭	3	1	0	0
② 村瀬　新吾	3	2	0	0
犠0振2残6併0	33	10	5	1

【上対馬北斗】	打	安	点	球
⑧ 財部　仁	4	0	0	0
④6 平間　友則	4	1	0	0
③1 財部　晃	4	2	0	0
⑨1 高田　博信	2	0	0	2
⑥3 山川　理志	2	0	0	0
3 武南　勝彦	1	1	0	0
H 宮原　安彦	1	0	0	0
⑤ 中村　達也	4	1	2	0
⑦ 中原　恵一	3	1	0	0
② 米田　周市	2	1	0	1
⑨4 藤江　光男	3	1	2	0
犠0振0残8併0	30	8	4	3

ドンジャースは県成年予選会において２年連続２回目の優勝。平成24年度日本マスターズでは当時のチーム名『中対馬エンジェルス』で県大会代表となっており、通算で３回目の対馬壮年大会での優勝となる。

第25回　長崎県成年軟式野球大会

会場　A：西海市・大島若人の森野球場　B：西海スポーツガーデン



【六回時間切れ】

【一回戦】Ｂ②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	打	安	点	球	犠	振	残
ドンジャース	0	3	0	0	0	0				3	22	4	3	5	1	6	7
大村市役所	0	0	3	0	1	X				4	20	3	4	3	0	1	4

【本】村井＝ランニング【三】大村１

二回のドンジャースは２四球の二死一二塁に村井の右越えランニング３ランで優位に立ったが、三回裏の大村市役所は一死後に敵失出塁。二死三塁となり連続死球の満塁に、４番打者の右中間突破三塁打で一掃し同点に追いついた。

ドンジャースは三回先頭安打が三進した二死三塁や、四回二死一二塁の追加点機に一打無く、五回には敵失と死球の無死一二塁から二死満塁まで攻め立てたが無得点。

五回の大村。一死から敵失と二盗後に牽制悪送球で三進すると２番の左安打が決勝打となった。

12:05～	一	二	三	四	五	六
⑧ 築城　貴憲	K	K	…	K	…	9F
⑥ 平間　淳次	5-3	…	中安	…	4-3E	…
② 阿比留寿也	K	…	K	…	DB	…
⑦ 村瀬　裕亮	…	B	6-3	…	8F	…
① 永留　英昭	…	投犠	4-3	…	1-5	…
⑤ 市山　弘継	…	K	…	5-3	DB	…
③ 武田　浩二	…	B	…	左安	5FF	…
④ 村井　英哉	…	右本	…	5-4	…	…
R4 永留　潤也	…	…	…	…	…	6-3
⑨ 中島　重幸	…	中安	…	B	…	5-3

【一回戦】Ａ①　五回コールド		
ヨシイスポーツ	000　00	0
長崎市役所ＯＢ	330　1X	7

【一回戦】Ａ②　六回時間切れ		
県北ロイヤルズ	001　032	6
波佐見フェニックス	020　110	4

【準決勝】Ａ③　五回コールド		
県北ロイヤルズ	000　010	1
長崎市役所ＯＢ	403　001x	8

【一回戦】Ｂ①　六回時間切れ		
佐世保西海クラブ	000　223	7
松浦壮年野球クラブ	010　100	2

【一回戦】Ｂ②　六回時間切れ		
ドンジャース	030　000	3
大村市役所	003　01X	4

【準決勝】Ｂ③　六回時間切れ		
佐世保西海クラブ	002　000	2
大村市役所	100　30X	4

【決勝】　規定で七回戦		
大村市役所	000　005　0	5
長崎市役所ＯＢ	530　005　X	13

長崎市役所ＯＢは日本マスターズに続いて２大会連覇